

No.39

2009年4月1日

いい旅

いい仲間

Peace
Green
Humanity

発行所：(株) 富士国際旅行社
編集者：「いい旅いい仲間」編集委員会
〒160-0022 東京都新宿区
新宿2丁目11-7 第33宮庭ビル4階
☎ 03-3357-3377 FAX 03-3357-3317
E-mail：henshu@fits-tyo.com
URL：www.fits-tyo.com
印刷・光陽メディア(株) 発行部数・25,000部



ハバナの革命広場



世界遺産・ハバナの旧市街



革命50周年のキューバ

＜キューバ医療視察ツアー報告＞

全日本民医連・総研いのちとくらし共催の「キューバの医療実践を学ぶ旅」に39名が参加し、1月17日から24日までの8日間、キューバを訪問しました。参加された方のご感想を紹介させていただきます。

京都民医連第二中央病院 医師 門 祐輔

「とても疲れたけれども、とても勉強になった視察」というのが実感である。

キューバが貧しい国であることは、旧市街地をバスの中から見たときに感じた。汚れた古い建物がたくさんあり、最初は参加者がみな息をのんだ。しかし数日過ごす中で目が慣れていき、車と自転車と馬車の行き交う道路、余計な電気を使わないため日が暮れるとすぐ暗くなることなど、貧しい中で合理的な生活をしていることに気づいた。

(2面へつづく)



スペイン統治時代のモロ要塞

変化は人と地域から

≫CONTENTS

革命50周年の キューバ	1
キューバ医療視察ツアー報告	1・2
「ワークライフバランスフェスタ東京2009」受賞	2
いつかまた ニューヨーク へ	3
BOOK GUIDE「ボローニャ紀行」	3
イタリア料理	3
ベトナム 民謡のふるさとを訪ねて	4・5

ハノイ周辺の伝統工芸村	5
中国建国60周年 清蒙開拓団の足跡と中国建国の歴史を訪ねる	6
カンボジアの今	6
ベトナム平和と友好・連帯の旅	6
館山の戦跡を訪ねるピースツーリズム	7
スイス 花の楽しみ方	8

旅行費用に燃油サーチャージは含まれています。

本紙に掲載の海外旅行の費用には、すべて燃油サーチャージが含まれています。ただし空港使用料、空港税は別途必要です。詳細は募集パンフレットでご確認下さい。

4月11日から、土曜日の電話をお受けします。

4月11日から当面の間、土曜日にお問い合わせや旅行相談をお受け致します。
(5月2日、6月6日、6月27日、7月以降の一部土曜日を除く)

いつかまたニューヨークへ

堀内 孝（青森県・高校教師）

平和の実現は、戦争の本質を知ること

旅を重ねる人には特別な場所が存在する。そこに行けばまるで金縛りにあったようになり、どうにも動けなくなってしまう。そういう場所が。例えば、ソウルの西大門刑務所跡がそうだ。歴史と向き合い、柳寛順と向き合い、自分と向き合う。そこでは永いような短いような特別な時間が流れていく。

出発前、ワールドトレードセンター跡はきっとそういう場所のひとつになるだろうと考えていた。ところが、そうはならなかったのである。そこは新しいワールドトレードセンターの建設にとりくんでいて、工事中であった。拍子抜けして、呆然と見つめるしかなかった。こんな経験は初めてのことである。

「アメリカ合衆国がうつす戦争と平和～ワシントン・ニューヨーク 9 日間の旅」は、“あえて” アメリカ合衆国を目的地として計画したものである。きっかけは、5 ～ 6 年ほど前の靖国神社・遊就館にあった。遊就館には感想を書き込むためのノートがおかれた部屋がある。それ以前にはほとんどなかったと思うが、靖国神社を批判する感想が増えていることに気がついたのである。これまで、平和教育や平和運動は、戦争や軍隊を意識的に遠ざけてきたのではないだろうか。戦争や軍隊の本質を知らなければ、本当の意味で平和は実現できない。靖国神社を敬遠すべきでない。靖国神社に行くべきである。そう確信した瞬間だった。これがワシントン・ニューヨーク行きにつながっている。

ウエストポイントで見たもの

ホワイトハウス、リンカーン記念堂、スミソニアン博物館、マジソンスクエアーガーデンなど 9 日間で訪ねたところは多く、ここですべてを紹介することは不可能である。とくにブルックリン、ハーレム、タイムズスクエ



アなどを案内してくれたアレン・ネルソンさんの紹介を割愛することは心苦しいが、別な機会にゆずり、ウエストポイント陸軍士官学校にしぼることにする。

ウエストポイント陸軍士官学校は、アイゼンハワーやマッカーサーを卒業生にもつアメリカ合衆国陸軍の将校養成機関である。訪ねたのは参加者 7 人中、この旅の元々の提案者であり、軍事史を専門とする高野邦夫さんと筆者のふたりである。

ニューヨークのバスターミナルからバスに揺られることおよそ 2 時間。無事にホテルに帰り着けるのか、そして、転落したら確実に死ぬであろう急峻な崖のうねった道路に行くという、二つの不安に襲われ続けた 2 時間だった。到着後、ビジターセンターで受付を済ませ、1 1 時 3 0 分、ウエストポイントツアーに出発。教会や祈念碑をまわったが、ほとんどの施設は非公開である。すでに世界三大海軍兵学校のひとつ、アナポリス海軍兵学校を見学していたので、その違いに驚きしかなかった。アナポリスでは学生を近距離で見ることができたとし、パレードも見学できた。何より海軍兵学校がアナポリスの町にとけ込んでいるのがよくわかった。ところがウエストポイントは肝心のところが遠目にしか見学できない。しかもニューヨークから 2 時間も離れた、まるで隔離されたかのような山のなかである。

ツアー終了後、敷地内のマクドナルドで昼食。軍人はいわばアスリートであり、なぜ、マックなのか疑問に思ったが、マックと軍部は一体だということなのであろう。その後陸軍博物館をじっくり見学。その膨大な展示に驚く。ワシントンの海軍博物館も相当なものだったが、ここともすごい。途中で疲れてしまい、写真を撮ることに専念した。それにしても陸軍博物館は、ビジターセンターからすぐのところである。あとで聞いた話では、9.11 テロのあと、入口付近に移転したということだった。できるだけ施設を見せないようにしたようだ。

平和運動を志す人よ、アメリカへ

あれから約 1 年。これまでに中国、韓国、ベトナムなど様々な平和の旅を実施してきたが、これ以上の旅は経験したことがない。平和教育・平和運動に係わるすべての人にアメリカ合衆国へ行くことを



ワールドトレードセンター跡

呼びかけたい。アレン・ネルソンさん、ガイドの新津さん、添乗を担当した原沢さんの力が結集されなければこれほど質の高い平和の旅が実現しなかったことは間違いない。ここに感謝の言葉を述べて筆をおきたい。いつかまたニューヨークへ。必ず。（ほりうち たかし）

BOOK GUIDE

『ボローニャ紀行』

井上ひさし 著 文藝春秋
1190 円 + 税



美味しい料理、陽気な人たち、世界最高のサッカーリーグ……イタリアに対する印象は様々。都市再生の世界的なモデルとなったボローニャ

では街と市民が元気になる様々な取組みが行われています。そこには「過去と現在是一本の糸のようにつながっている。現在を懸命に生きて未来を拓くには、過去に学ぶべきだ」というボローニャ精神が根付いています。その街に生まれ、育ち、学び、結婚する――「自分が住む場所を大切にし、しっかりと守ることで幸せに生きられる」と市民を主体とした社会的協同組合を活かした取組みが行われ、政府も協力を惜しみません。世界的に経済不況が続き地方都市が疲弊する現代、その問題を乗り越える手を持っているボローニャに思わず住んでみたくなってしまう。まさに「イタリアの街から世界の在りかたを考える」きっかけとなる一冊。（AE）

連載

2

リストランテ文流の
スローフードへのこだわりをのこす
イタリア料理

Buono!

スパゲティ・ヴォンゴレ

Spaghetti alle vongole

材料（4 人分）

スパゲティ

アサリ（殻付き）

ニンニク

赤唐辛子

オリーブ油

パセリ

320 g

1kg

1 片

少々

100cc

少々

①アサリは塩水につけて砂出しし、殻をこすり合わせてよく洗う。ニンニクはみじん切り、赤唐辛子は小口切りにする。

②塩を加えたたっぷりの湯を沸かし、スパゲティを入れてアル・デンテにゆで始める。

③鍋にオリーブ油、ニンニク、赤唐辛子を入れ、弱火で炒める。

④ニンニクの香りが出て色づいたら、アサリを入れ、ふたをして貝の口が開いたらパセリのみじん切りを加える。

⑤ゆでたてのスパゲティを④のソースで和え、器に盛る。

個人旅行のすすめ

アメリカ東海岸・3都市の美術館を巡る 8 日間

例）10 月 21 日～28 日 318,000 円
（2 名様でご参加、ホテルは一室を利用の場合）
1 名様よりご希望の日程にてご案内いたします
（延泊や他都市の滞在も可能です）

成田・関西 ✈ アメリカ国内都市
✈ ボストン②ボストン美術館や
イザベラ・スチュワート・ガード
ナー美術館など見学 ✈ ニューヨ
ーク②フリック・コレクションと
メトロポリタン美術館見学 ✈ ワ
シントン DC②ナショナル・ギャ
ラリーやスミソニアン博物館群の
見学 ✈ アメリカ国内都市 ✈ ①

✈ 成田・関西

旅の特色

- ◇都市の移動は現地鉄道アムトラックを利用。海岸線や港町、田園風景なども楽しみ
- ◇ニューヨーク・ワシントン DC にはフェルメールの絵画 12 点が展示されています

壮大なスケールの紅葉を訪ねて ナイアガラとプリンスエドワード島、メープル街道 7 日間

10 月 13 日～19 日 383,000 円

募集 15 名（最少催行 10 名）

成田 ✈ トロント ✈ ナイアガラ① ✈ ナイアガラの滝見学（霧の乙女号）トロント① ✈ シャーロットタウン②グリーンゲイブルズハウス、モンゴメリの生家など訪問 ✈ モントリオール①メープル街道の紅葉を訪ねる ✈ ①成田

旅の特色

- ◇雄大な自然が広がる東部カナダをベストシーズンに訪れる
- ◇名作『赤毛のアン』の舞台とナイアガラの滝を訪れ、カナダの魅力をたっぷりと満喫

ニューヨークのタイムズスクエアにある軍人勧誘所

日本との対比でキューバの医療を私なりにまとめると、①医師数の豊富さ（人口当たり日本の3倍）、②予防の重視（家庭医は医師数の約半数を占め、ポリクリニコとそのもとにある診療所が地域の第一線医療を守っている。小児期に13種類のワクチンを全員に行う）、③レベルの高い高度医療（病院では移植医療などが行われ、アメリカの経済封鎖のもと自国でワクチン開発なども積極的に行っている）、④医療は予防から高度医療まですべて無料、⑤国際貢献（発展途上国の災害には思想の如何に関わらず無償で大規模な救援活動をする。ラテンアメリカ医科大学をつくり、世界から1,500人の医学生を無償で受け入れ医師養成を行う）、となる。今回の視察で、本当にこうしたことが行われていることを感じる事ができた。

国民一人あたりの所得は日本やアメリカの数10分の1の国で、なぜこうしたことが可能になるのか？ひと言で言えば理念を明確にした「トップの姿勢」であろう。その理念は、「人を大切にする。持っているものを共有する」というものだ。貧しくても、理念がしっかりしていれば、医療の充実や国際貢献ができる、ということを目の当たりにした。

一方で、医療のあり方について変革期であることも感じた。訪問した診療所は、カバーする人口がかつての1,100人から2,000人くらいに拡大しているらしい。できれば直接家庭医から意見を聞きたかった。

今回は初めての視察であり時間も限られていたので短時間でレクチャー中心となったが、次の機会があれば家庭医、勤務医、看護師などに密着した視察なども検討できればいいと思う。

医師、通訳、キューバ人と結婚して現地に暮らす旅行者、タクシー運転手との話やフリーマーケットでの買い物などを通じて「二重通貨制」の矛盾を感じた。一方で「理念」の重視、格差の少ない社会、ソーシャルキャピタルの豊富さなど、国の姿勢に共鳴する人たちの声も

聞くことができた。外国人であるわれわれにオープンに話すこうした人々の存在は、「崩壊した社会主義国」とは違う「新たな社会主義国」の可能性を感じさせた。それにしても、キューバは遠い。8日間の日程であっ



ラテンアメリカ医学校の学生たち



映画「シッコ」に登場した病院



国立総合病院



ウィルス研究所

「ワークライフバランス フェスタ東京2009」 富士国際旅行社＜長時間労働削減取組部門＞受賞

2月18日、東京国際フォーラムで「ワークライフバランスフェスタ東京2009」が開催され、当社は“ワークライフバランス認定企業”に選ばれ認定証を授与されました。

このイベントは東京都が主催したもので、従業員が仕事と生活を両立しながら、いきいきと働き続けられる職場の実現に向けた取り組みを実施している中小企業を「ワークライフバランス認定企業」として公表し、仕事と生活の調和（ワークライフバランス）等、働き方の見直しについて社会的意識の向上を図るとともに中小企業の雇用環境整備を推進する目的で行われました。

今回当社が認められたのは「長時間労働削減」に関する取り組みで、これは10年程前から続けているものです。月ごとの残業・出勤データを社内ネットワークで

全社に公開し、自己管理意識を高めるとともに業務の効率化を推し進めてきました。毎月の労使協議会でも話題にする等、従業員の意見を反映しながらより良い労働環境になるよう取り組んでいます。

会社にとってお客様は大切な財産ですが、また同じように従業員も大切な財産です。仕事と生活のバランスを図りながら、一人の社会人として家庭や地域、友人などのつながりの中で役割を果たすことも必要であり、そしてそれが良い仕事を生み出す結果に繋がることと考えます。

小さい会社ではありますが、今回の受賞を励みにして、より働き甲斐のある職場環境を目指し、より良い仕事に活かしていきたいと考えています。

総務課・柳下早苗



東京国際フォーラムでの授賞式

ファミリードクターから医療視察まで キューバ 医療視察の旅 8日間

6月20日（土）～27日（土） 388,000円
募集20名（最少催行10名）
成田✈中継地①✈ハバナ③✈バラデロ①✈ハバナ✈中継地①✈成田

- 旅の特色
- ◇世界一と称される医療体制を築いたキューバの最新の医療事情を視察
 - ◇キューバ保健省担当者のレクチャー、ポリクリニコやファミリードクターを訪問
 - ◇世界遺産のハバナ旧市街、ヘミングウェイゆかりの地やバラデロビーチも訪問

革命50周年 歴史と現代を訪ねる キューバ 友好・交流の旅 10日間

7月21日（火）～30日（木） 438,000円
募集20名（最少催行10名）
成田✈中継地①✈ハバナ③✈サンチャゴ②✈サンタクララ①✈中継地①✈成田

- 旅の特色
- ◇7.26の革命記念日の記念行事に参加し、政府指導者の演説を聴く
 - ◇キューバ諸国民友好協会（ICAP）を表敬訪問し、最新のキューバ情勢について懇談
 - ◇世界遺産のハバナ旧市街、革命発祥の地サンチャゴ・デ・クーバ、ゲバラゆかりのサンタクララ

ペルーのアンデス文明を訪ねて

10月21日～29日 9日間 453,000円
募集20名（最少催行12名）
①成田空港✈米国✈リマ（泊）
②リマ市内✈リマ（泊）
③リマ✈クスコ✈ウルバンバ（泊）
④ウルバンバ✈マチュピチュ✈クスコ（泊）
⑤クスコ✈シルスタニ遺跡✈プーノ（泊）
⑥ウロス島✈フリアカ✈リマ✈イカ（泊）
⑦イカ✈ナスカの地上絵✈イカ✈リマ（機中泊）
⑧✈米国✈（機中泊）
⑨✈成田空港

- 旅の特色
- ◇インカ及び以前のアンデス文明の遺跡を見学
 - ◇マチュピチュの遺跡を見学
 - ◇チチカカ湖のウロス島でウロス族の子供たちと交流
 - ◇ナスカの地上絵を上空の小型飛行機より眺める



“エコツーリズム先進国、「非武装憲法の国」へ コスタリカの旅 9日間

8月17日～8月25日 469,000円
募集15名（最低実施10名）
成田✈ヒューストン✈サンホセ③✈トルトゲロ国立公園②サンホセ①✈ヒューストン①✈機中①✈成田着

- 旅の特色
- ◇「国軍を持たない」コスタリカ憲法。憲法裁判所、選挙裁判所を訪ね、民主制度と平和に対する市民意識に触れます。
 - ◇小学校を訪問し、平和教育の実践を探ります。
 - ◇熱帯の自然を生かしたエコツーリズム、トルトゲロ国立公園運河クルーズ、アerialトラムで樹上からの観察を楽しみます。



ベトナム民謡のふるさとを訪ねて

1000年の歴史を刻むクアンホの祭典

リム祭り

企画開発室 木庭光雄

首都ハノイの北にあるバクニン省の省都バクニンから車で10分ほどのところに目指すリム村があります。

旧暦1月12日～15日に、この村の丘の上、雲山古寺前の広場で開かれる“リム祭り”には、北部だけでなく全国から多くの観光客が押し寄せます。

行事の中心は13日朝、ディンカ村トロバオ村からリ朝時代から伝わる神輿、山車を繰り出し、村民たちはまぶしいほどの装束をまとい、リム丘にあるグエン・ディン・ジェン將軍の墓前まで行進します。二村の行列がそろくと、祭りに惜しみない援助を与えた將軍に感謝の式典が始まります。この間、丘の上では各村のテントでクアンホの競演が行われ、老若男女が飛び入りでのど自慢

が繰り上げられます。また、竹ブランコ、相撲、闘鶏、目隠ししてヤギを捕まえる、土鍋を割るなどのゲームや詩歌をつくるコーナー、似顔絵描きなどもあり子どもからお年寄りまで楽しんでいます。沿道には、各地の民芸品、土産品、食堂などの露店がびっしりと並びます。式典がクライマックスに達する10時ころには、立錫の余地もないほどの雑踏、あちらこちらで感激の嬌声があがります。

式典が終わると各村の行列は、再び自分たちの村に向けて行進を開始します。その表情は、伝統を守るこの行進に自信・満足・歓喜にあふれています。なかでも子どもたちが引く馬の山車は元気があります。モット・ハイ・パー（1・2・3）、ヨー！ の掛け声には、この祭りが決して途絶えないという力強さを感じられます。

村の周辺には、大きな池があり、船を浮かべてクアンホが披露されます。未来の歌手たちもかわいい歌声を響かせます。村の長老は、「いまリム祭りは世界無形文化遺産の申請をしています。現在、政府からの援助も得ていますが、昔のように出来ていないことがたくさんあります。承認されればもっと盛大なお祭りが開けます。」と確信に満ちた笑顔を見せてくれました。

祭りの間、毎晩村のあちらこちらで歌手を招き、車座になって、宴を催します。家族・親戚・友人が集い互いの健康と幸福を祈り、酒を酌み交わします。あの過酷な戦争を闘い抜き、生き抜いてきた人びとが、平和をかみしめ、心の底から喜びを表わしている姿にじかに触れ、胸が熱くなりました。

ホーおじさんの『独立と自由ほど尊いものはない』という言葉が聞こえたような気がします。



龍船上のクアンホ歌手



未来の歌手たち



リム丘へ向かう行列



35年の歴史と発展

ベトナム旅行

当社はベトナム全土解放の1年前の1974年にベトナム国営旅行社と契約し、今年で35年になります。これまでの経験を活かし、単なる名所旧跡めぐりや買い物旅行でなく、“独立と自由のたぐいの歴史”、“多様なテーマの視察と交流”などベトナムの人々と心がよう旅づくりに、現地の旅行社や関係先と力を合わせすすめてまいります。

“ベトナムの原風景と山岳少数民族の村を訪ねて”
ニンビン・マイチャウ・ホアビン・ハノイ6日間

6月9日～ 6月14日 173,000円
10月6日～ 10月11日 167,000円
募集人員：各20名（最少催行6名）
成田・関西空港 ①ハノイ ②ニンビン ③マイチャウ ④ホアビン ①ヴァンフック ②ハノイ ①機中 ①成田・関西
◇山岳少数民族の村マイチャウを見学
◇「陸のハロン」タムコック（3つの洞窟）を小船遊覧
◇古都ホアルーを見学
◇ハノイ市内見学（革命博物館、B52博物館）

タイ族の衣装

北緯17度戦を挟む激戦の地と4つの世界遺産を訪ねて
ホイアン・フエ・ドンホイ 8日間

5月19日～26日 197,000円
11月10日～17日 210,000円
募集人員：各20名（最少催行15名）
成田・関西 ①ダナン ②ホイアン ③ホイアン ④フエ ②ドンホイ ②ドンホイ ③ハノイ機中 ①成田・関西
ホイアンの日本橋

◇古都ホイアンの旧市街をシクロで見学
◇フエ王宮・フォンニャ・ケパンのミーソン遺跡の世界遺産を見学
◇1975年のジュネーブ協定で分断された北緯17度線の非武装地帯の戦跡を見学。
◇ダナン作戦に参加した元解放戦線の方々と交流
◇ハノイ市内見学

お二人で行ける ベトナム 自由自在 旅行

【ご夫婦・ご友人・お仲間同士で気軽に毎日出発】
◇専門の担当員がご相談をお受け致します。
戦跡と歴史・文化・景勝地を巡ります＜日本語ガイドと専用車付＞

南部コース：5日間 120,000～176,000円 ～ホーチミン市コース
中部コース：6日間 168,000～220,000円 ～古都フエとホイアンコース
南北コース：8日間 192,000～248,000円 ～ホーチミン・ハノイコース
北部コース：6日間 119,000～175,000円 ～首都ハノイコース

◇上記料金は成田空港発です。
◇人数が増えたと割安になります。2名以上グループで1専用車です。
◇6名様以上になると、視察箇所も日程に組み込めます。
◇お客様の声から：ガイドさんと相談しながら旅行が出来て良かった。自分の都合で日程の時間を調整できる。
◇新 ① ツアー：アンコール遺跡見学2泊3日設定（南部変形コース）
◇ハノイ周辺の文化・芸術の村を訪ねる ② ツアーを4月以降増やします。
◇燃油付加運賃（燃油サーチャージ＜ベトナム航空：日本路線のみ＞は当面4月以降廃止になりました。）
◇4月以降も継続して催行します。新パンフレットご請求下さい。

フエ王宮



村のテント



竹ブランコ



ジエン將軍の墓前での式典



車座になって

民謡 クアンホ（Quan Ho）

クアンホは、ベトナムのとても豊かで美しい音楽の宝庫で、非常に長い歴史を伝承してる。歴代の作品は、クアンホの種類がたゆまず洗練されてきたことを示している。今日、クアンホは“古クアンホ”と“新クアンホ”がある。伝統的なクアンホはいつの時代からなのであろうか？

むかし昔、バクニン省にルンジャン（現リム）村とタムソン（ツーソン）村というとても仲の良い村があった。毎年、陰暦1月13日に、タムソン村の集會場で歌謡會が開かれ、ルンジャン村の男女各5、6人の老人が5、6人の若い歌手と一緒に招待された。一方の村の若い男が歌うと、他の村の女が歌で応える対話形式になっていった。歌の競演は翌朝まで夜を徹して続いた。

り朝時代（1009-1225年）にクアンホは、力強く發展し、祭りは半月を超えるほど続けられたという。当時、都はタンロンに築かれていたが、毎年春になると、リ王は祭りを開くために故郷キンバクに戻った。

王の龍船の艦隊は、ティエンデュック（ドゥン）川から、艦隊を歓迎するために用意された運河に入った。親類、官吏、二つの村の歌手と参加者たち、王の家族、子ども含め、全ての老若男女たちは、土手の両側に立ち、船のオールのリズムと漕ぎ手のカスタネットに合わせて王を賞賛した歌を口ずさみ、手拍子を送った。王は、しばしば詩や歌を暗唱する公式で健全なパーティーを開き、特別な伝統のご馳走を振舞い、金や絹を与えた。それ以来、このような歌をクアンホと名付け、『公式の歌』とされた。

毎年、陰暦1月13日、リム丘の雲山古寺の公園で、牡丹花の咲く茂みの中、国の各地域から来る巡礼者や観光に来る若い男女が、咲いた花をじっと見詰めたり、クアンホを聴いたり、一緒に歌のリサイクルをして、馴染みになる。

祭りに若い男女のグループで来るクアンホの歌手たちは、最高の衣装を着ている。男たちは黒いシルクの傘を持ち、女たちは扇を手に、車輪状の椰子葉の帽子を肩にかけて闊歩する。

女性グループは、先ず男たちにビンローのタバコを差し出し優位な立場をつくる。こうして馴染みになり歌い始める。互いに“謙遜”することがルールになっている。男性たちが「あなたのより若い弟」と自称し、女性たちを「私たちの姉さん」と呼ぶ。逆に、女性たちは、「あなたのより若い妹」、男性たちを「私たちの兄さん」と返す。女性のデュエットは、男性のデュエットと歌を交換して、会話を続ける。

例えば、女性グループが、「どうして、あなた方兄弟は空に輝く月のようなのに、私たち若い姉妹は、小さな小屋にともるちっぽけなランプのようなの」

男性たちは、もったいぶらずに答える、「年上のお姉さんたち、最初に歌ってください。私たちはそれに倣ってついていくから」

特定の曲調で歌が歌われたら、何百のレパートリーの中から、同じ曲調で返さなければならない。曲調の間違いは、歌いながら緩やかに修正されていく。昔、楽曲は伴っていなかった。歌詞は非常にポピュラーな歌のように、人生の喜び、故郷への愛、

歓楽、郷愁、農作業、あるいは甘いたわいのない日常の出来事を表現している。

最愛の人に、ある人が自分のシャツを与え家に戻り、父母にウソをつくだろう。「私が橋を渡っているときに、風に吹き飛ばされてしまったんだよ！」

終わりは次のような別れの歌のためにとってある。

「居続けて、友よ、まだ行かないで！」そして「私たちの次の出会いを決して見逃さないで！」

注目すべきことは、このように絡み合った二組のカップルは兄妹（姉弟）愛、あるいは芸術的な愛情によって結ばれているので結婚しないということだ。つまり女性は男性の親密な友人であって、愛人ではない。もし万が一、ある男性が友人(別の男性と結婚している女性)を訪問したとすれば、女性の夫は、二人が当惑しないように慎重にその場を離れるだろう。そして、それが習慣になると、彼らの子どもたち同士に緊密な友情関係が生まれる。

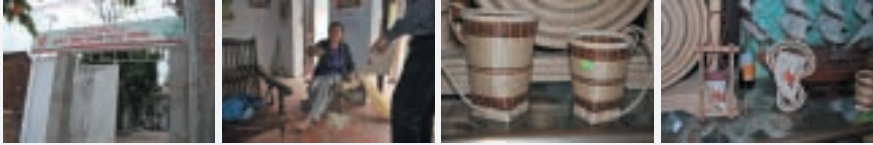
「さようなら」と祭に別れを告げて、男女たちは、農作物の生産に励むために田畑に戻っていく。そして、次の年の競演を待ちながら、歌の修練、新しい歌を用意するのを決して忘れない。

労働と芸術が結びつき、古いクアンホの村の生活に本当の翼を付けた。（こば みつお）
（Vietnam-culture.comより意訳）

ハノイ周辺の伝統工芸村

陶磁器の村・パチャン、版画の村・ドンホー、シルクの村・ヴァンフックは良く知られていますが、ハータイ県(Ha Tay 現ハノイ市)の3つの伝統工芸村を写真でご紹介します。

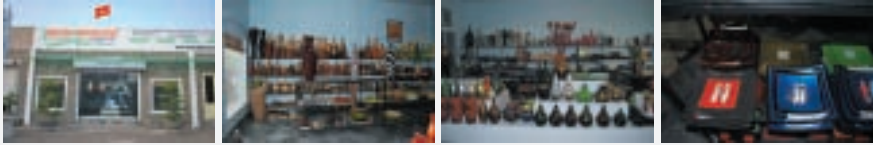
フーヴィン籐竹細工村（Phu Vinh） ーハノイ中心から国道6号線32km



フースィエン螺鈿細工村（Phu Xuyen） ーハノイ中心から国道1号線40km



ハータイ漆器村（Ha Thai） ーハノイ中心から国道1号線20km



ベトナム中部高原に象と少数民族を訪ねる旅
「象と生きる」の著者・新村洋子さん同行

7月23日～29日 215,000円

（12歳未満 145,000円）

募集20名様（最少催行15名）

成田・関西 ホーチミン市① バンメトート

ヨックドン国立公園② ラック湖①ラック湖 ダ

ラット① ホーチミン市機中① 成田・関西

◇ヨックドン国立公園で象に乗って森の中をトレッキング

グエデ族、ムノン族など少数民族の村へ

◇ベトナムでも普段あまり訪れない地域の象とのかかわ

りある生活を少数民族の村に見ます。

◇ダラット市内を見学



ハノイ遊学

～ハノイの12日間～

～素朴なハノイでの生活を楽しみませんか！～

ベトナムでは人々の動きを見ているだけでも興味がつきません。ハノイ

の旧市街の北に広がる西湖のほとりの高級住宅街

の一角にあるホータイ・ヴィラ（6LDK・2階建て）

に滞在します。

◎2009年4月～9月の

毎日発（成田）※月・水・金は夜便

毎日発（関西空港：夜便）

（成田・関西空港の7月出発はありません。）

10泊12日間

◎旅行費用：165,000～237,000円

（出発日と部屋により異なります）

毎朝食付

◎募集：4～8名様（最少催行4名以上）

成田・関西空港～ハノイ<①～⑩泊>～機中⑪～成

田・関西空港



ホータイ・ヴィラ

全土解放までの58日“ホーチミン作戦”を探る

Aコース

中部高原バンメトート・ダラットと
白砂の東海岸ニャチャン

8月21日～28日 8日間 225,000円

募集15名（最少催行10名）

成田・関西 ホーチミン市 バンメトート②

フォンジュ村 ラック湖マリン村 ダラット②

 ニャチャン②ニャチャン ホーチミン市機中①

 成田・関西

◇サイゴン解放の引き金となった中部バンメトート

◇中部の避暑地、ベトナムワインで有名なダラット見学

◇象に乗り、ラック湖周辺を回ります。

◇ベトナムで一番有名リゾート地、ニャチャンでゆっくり



ダラットの市場

Bコース

中部解放戦跡と
2つの世界遺産フエ・ホイアン

11月26日～12月3日 8日間 217,000円

募集15名（最少催行10名）

成田・関西 ホーチミン市 フエ③ ホイアン

③ ダナン ホーチミン市機中① 成田・関西

◇ベトナム戦争最大の激戦地非武装地帯の見学

◇ホーチミン解放の戦略的重要ポイントになったラザム

村とその碑

◇日本ともゆかりのある世界遺産ホイアン旧市街やフエ

の王宮など見学

◇フエ3泊・ホイアン3泊のゆったりした日程です。



17度線のヒエンルン橋

中国建国60周年

満蒙開拓団の足跡と中国建国の歴史を訪ねる

靖国神社・遊就館 平和案内人ガイド 長谷川順一

N H Kは司馬遼太郎の代表的長編小説「坂の上の雲」を原作として、スペシャルドラ マ「坂の上の雲」を今秋から3年にわたって放送する。

陸軍川上操六、児玉源太郎、海軍東郷平八郎、広瀬武夫という役柄と日露戦争の戦闘シーンは「アジアの小国がロシア帝国を打ち破り見事に勝利したのである！」と戦争博物館・遊就館の展示室「日清戦争後の状況と日露戦争開戦から日本海海戦までの戦況」をまとめたパノラマ館の軍艦マーチが奏でる映像に重なることを想像に難くない。

以後、租借地「関東洲」を足掛かりに「満蒙問題は日本の生命線」を国策として傀儡国家「満州」を、そして中国大陸全土に侵略したのである。激戦地旅順203高地に立って88,429人の将兵たちの靈魂に語りかけたいと思う。

南満州鉄道の守備隊であった「関東軍」が「奉天」の鉄道線を爆破し、東北三省から熱河省まで占領した。中国人にとっては汚辱の地である旧「満州」の大地に立って、航空自衛隊幕僚長・田母神俊雄氏の「日本は中国を侵略してはいない」という発言をじっくりと検証したいと思う。

大河・松花江に沈む真っ赤な太陽に「満蒙開拓」「青少年義勇軍」の人々の想いが胸に迫ってくる。「一番の被害者は青少年義勇軍の人たちとその花嫁ですね。日本軍国主義者側にその責任はあって、その人たちにはなかったんですね。」と語った黒龍江省社会科学院の方から日本の侵略戦争との戦いについてお話しをお聞きしたい。さらに日本の敗戦後に続く国内戦争から中国人民共和国の建国までの話を聞きたいと思う。

中国建国60周年の節目の今年、日中戦争の真実の検証日中不再戦の誓いをあらたにすること。田母神発言や憲法9条改憲の動きが止まらない今、このツアーを通して平和と守る力を大きくすることを目的にした。
(はせがわ じゅんいち)

中国建国60周年記念

特別企画

満蒙開拓団の足跡と中国建国の歴史を訪ねる旅

8月3日（月）～9日（日）

募集人員：20名様（最低実施人員15名様）

旅行費用：195,000円

日程

①成田✈大連✈ 郊外見学

②日露戦争の激戦地・旅順 ✈旧「満鉄」を寝台列車でハルビンへ

③ ✈ハルビン着731罪証陳列館見学 ✈ハルビン市内見学

④「日本人公墓」のある方正県へ。

夕方、残留孤児養父母の方々と交流会

⑤社会科学院との交流会

⑥ハルビン✈大連市内見学

⑦大連✈成田

旅の特色

◇羽田澄子監督の「嗚呼・満蒙開拓団」の舞台、方正県を訪問、関係者の方々と交流します。

◇ハルビン市日本残留孤児養父母会を訪問、今なお健在の養父母の皆さんと交流会開催。

◇社会科学院から日本の侵略戦争との戦いと中国建国の歴史についてお話しを聞きます。

◇靖国神社・遊就館平和ガイドの長谷川順一氏が同行し現地で解説致します。



方正日本人公墓は何を語るのか
旧満州の開拓民たちはソ連の参戦と日本の敗戦によって流浪の民となり、たどり着いた方正の地で、4500人ほどの人々が息絶えた。後年、その人たちの白骨の山を見つけた残留婦人の、埋葬したいとの願いは周恩来総理に届き、中国は「開拓民たちも日本軍国主義の犠牲者である」と日本人公墓を建立してくれた。日中が国交を回復する9年ほど前のことであり、公墓は文革時でも大切に守られた。『嗚呼満蒙開拓団』は、旧満州の悲劇と、未来を切り開く国際主義的な友愛精神の象徴である日本人公墓を初めて記録映画にした記念碑的な作品だ。近現代史の認識を深める格好の素材でもあり、ぜひご覧いただきたい。
大類善啓（方正友好交流の会 事務局長）

映画『嗚呼 満蒙開拓団』（監督：羽田澄子）
上映：6月13日（土）～7月末
於：岩波ホール（Tel.03-3262-5252）
前売券：1,500円 当日券（一般）：1,800円

～やって良かった！初めての海外旅行～

ベトナム 平和と友好・連帯の旅

埼玉年金者組合旅行同好会幹事 高島悦子

年金者組合を知っていただくことと仲間づくりを目的に、旅行同好会をつくる話がもちあがり、執行委員会で論議されました。多種多様な要望を取り上げる立場から、本決まりとなり、第1回海外親睦旅行をベトナムに決定して、富士国際旅行社さんに相談。旅の目的をお話し、計画・立案をしていただきました。

全県の組合員さんにお誘いのちらしと旅行日程を年金新聞と一緒に渡し、宣伝をしましたところ、当初目標は25名でしたが、募集が始まって2ヶ月半で40名の申し込みをいただき、うれしい悲鳴となりました。

高齢者の集団ですので、無理のないよう、バスはゆったり2台にしてもらい、ベトナムの食事もおっこくなく、私たち

が日本で食べているもののよう（果物、飲み物も含めて）、すべて良し（参加者の発言）でした。

この旅の成功は、同好会幹事と旅行社との緊密な打ち合わせと、出発前に勉強会を開いて準備したことによります。現地での行動は班編成による仲間の和でスムーズ、年金者組合を知ってもらうことで組合員さん以外にも幅広く呼びかけたので、新しく3名が組合に加入しました。

本当に楽しい旅でした、とのメールを帰国してすぐにいただき、本当に計画して良かったと思います。

これからも日本、外国、いろいろ計画したいと思っています。

(たかしま えつこ)



海外通信

カンボジアの今

プノンペン在住 フン・シンホン



「カンボジア」と聞いて、あなたはまず始めに何を連想しますか？ 世界遺産のアンコール・ワット？ 深く暗い内戦の歴史や未だ脅威を振るう地雷や不発弾？ もちろん、それもあると思います。

この数年の間でカンボジアは急激な発展を遂げました。首都プノンペンや観光の町シェムリアップでは建築ラッシュに沸き、人々の暮らしも豊かに見えるようになってきました。しかし、豊かになっている都市部の影では、都市部の発展に伴う急激な物価上昇やスラムに住む人々の強制移住等、様々な問題が生まれています。

しかし、遺跡観光だけでこの国の暮らしの格差を見ようとしても何も見えてきません。地方では昔ながらの高床式住宅があり、農業を営んでいる人たちがたくさんいます。この国と向かい合わなければ、見ないまま知らないままになってしまっているのが現状です。

今このカンボジアという国は、内戦という負の歴史から復興しつつあり、皆さんの力を借りて貧しい地域に住む人たちにも、手助けすることが出来れば、本当に良い国へと発展を遂げると信じています。

カンボジアの学校は現在、二部制、三部制で運営されていて世界の中でも最も授業数の少ない国の一つです。その原因は、爆発的な人口増加に対して学校校舎が不足し

てきているためです。2007年のカンボジアの教育省の統計では、小学校だけで15000教室が不足していると発表されています。

また農村部では水道設備も整っておらず、雨水やため池を飲んでいる家庭がほとんどです。こうした水は、衛生的にも悪く病気の原因にもなり、現金収入の少ない農民を苦しめています。また川に水を汲みに行くのは子どもたちの仕事です。こうした理由から親が子どもを学校に通わせない原因をも作っているのです。

この国の一番の魅力は人だと思います。大人も子どもとにかくよく笑います。日本にいてこれだけの笑顔を目にする機会はなかなかありません。大人も子どもも同じように大きな瞳を輝かせてよく笑います。

守りたい笑顔、広げたい笑顔がたくさんある国、それがカンボジアです。皆さんもぜひカンボジアを訪ねてください。

フン・シンホン（プロフィール）
日本の大学に留學後、在日カンボジア大使館に勤務し、日本には12年間滞在していた。現在はカンボジアに帰国し、カンボジア支援を中心とした建設会社や旅行会社等を経営する傍ら、プノンペン市内で非営利の日本語学校の校長も務めている。日本のODAで造った橋や道路を見て「私もこの橋を造りたい」と思ったことが学校支援や井戸支援をしていこうとしたきっかけ。いつかは、生まれ育ったコンポンチャム州から庶民の代表として政治家になり、国民自身が希望を持てる国づくりを目指している。そのためにはまず教育環境の整備が急務だと考えている。家族構成：妻、娘、息子の四大家族。趣味：ニュースを見ること。

館山の戦跡を訪ねるピースツーリズム

NPO法人安房文化遺産フォーラム 事務局長 池田恵美子

東京湾要塞の館山

戦争中の南房総地域では、食糧供給のために花作りが禁止されていました。「花は心の食べ物」として種苗を守りぬいた農婦の勇気によって、現在の「花の房総」があるのです。一方、子どもたちが採取を命じられていたウミホタルは、乾燥粉末に水を加えると再び発光するという性質をもち、軍事利用の研究が進められていました。太平洋に突き出て東京湾口部に位置する千葉県館山市は、東京湾要塞の軍都として重要な役割を担っていました。航空母艦のパイロット養成を担い、真珠湾攻撃や渡洋爆撃にも深く関わり、戦争末期には本土決戦に備えて七万の軍隊が投入され、陸海空の特攻基地や陣地が次々と作られました。敗戦直後にはアメリカ占領軍が上陸し、本土で唯一「四日間」の直接軍政が敷かれたこともすべて歴史から消され、語り継がれることはありませんでした。

近年、学校教育から始まった戦跡の調査研究は市民の保存運動へと広がり、その歴史的重要性が見直されてきました。2004年、館山海軍航空隊赤山地下壕は自治体によって整備・一般公開され、翌年には市史跡指定となりました。館山は、沖縄・長崎・広島・松代に並ぶ平和学習の地として知られるようになり、多くの人びとが訪れています。市民活動はNPO（特定非営利活動）法人となり、年間二百団体におよぶ平和学習のスタディツアーを迎え、ガイド事業をおこなっています。



噫（あゐ）従軍慰安婦の碑



赤山地下壕

赤山地下壕以外の戦跡は民有地や国有地に放置されたままですが、近代史を理解するうえで重要なもののばかりです。特に館山の戦跡では、加害と被害の両面から戦争について学ぶことができます。この歴史的環境をすべて「地域まるごと博物館」として保存し、教育や地域づくりに活用していけることを願っています。

『赤い鯨と白い蛇』

館山の戦跡を舞台に映画が誕生しました。「赤い鯨」は夕日を浴びて館山湾で訓練した特殊潜航艇を意味し、「白い蛇」は家の守り神を象徴しています。戦時中の館山で育ったせんぼんよしこ監督により、香川京子さん、樹木希林さん、浅田美代子さんら女性だけが登場する映画です。

物語では、香川さん演じる老婦が少女時代に過ごした館山を60年ぶりに訪れ、終戦直前に亡くなった青年将校の遺品を見つけます。そこには「ほくを忘れないでほしい」「自分に正直に生きてほしい」というメッセージが託されていました。

このクライマックスシーンは、天井に龍のレリーフが彫られ、「戦闘指揮所」「作戦室」という額が残る実際の地下壕で撮影されました。これは本土決戦の抵抗拠点として戦争末期に作られたものですが、社会福祉法人の婦人保護施設内にあるため一般公開されていません。

「噫従軍慰安婦」石碑

戦後40年のとき、ある一人の女性が従軍慰安婦だった体験を告白しました。婦人保護施設の暮らしのなかで心の安らぎを得た彼女は、戦地で亡くなった仲間たちを弔ってほしいと願い出たのです。声にならない苦しさを表す「噫」という文字に鎮魂をこめ、施設内の丘の上に石碑が建てられました。奇しくもそれは、龍の地下壕の真上にあたります。

この石碑は韓国のKBSでドキュメンタリーとして世界中に放映され、従軍慰安婦問題の発火点となりました。戦争ばかりでなく、社会的性差の問題は今なお大きな課題です。この石碑と地下壕は、NPOのガイドによる平和・人権研修のスタディツアーに限り、許可をいただいで見学のご案内をしています。

ハングル「四面石塔」

館山で平和を学ぶ旅は、戦争遺跡ばかりではありません。大巖院にある四面石塔には、東西南北の各面に、朝鮮ハングル・印度梵字・中国篆字・和風漢字で「南無阿弥陀仏」と刻まれており、アジア諸国からも注目されています。古くから海路を通じてさまざまな民族が交流していた証といえるかもしれません。

これは江戸初期の建立ですが、秀吉の朝鮮侵略と家康の朝鮮通信使修交という時代背景のなか、戦没者の慰霊と平和祈願をこめて建てられたのではないかと推察されています。館山はその地理的条件から、あるときは軍事拠点とされ、あるときは異国民でも受け入れて助け合い、“平和・交流・共生”の精神を培ってきた地です。

足もとの地域から世界を見ると、現代社会で私たちが忘れかけているものを教えてくれるヒントがたくさんあります。それこそが、新しい観光＝光を観るピースツーリズムといえるのではないのでしょうか。（いけだ えみこ）

<http://www.internet-ex.com/npo/>



掩体壕

故 吉岡古典さんとお別れ

故 吉岡古典さん（元参議院議員、元赤旗編集局長、日本AALA理事）は、2月27日から3月2日まで、韓国ソウルを訪問し、「韓国3・1独立運動90周年記念・歴史認識共有と平和のためのシンポジウムと文化交流会」にシンポジウムのパネラーとして参加されました。

日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会と日本うたごえ全国協議会が主催し、シンポジウム・文化交流には日韓から150人が参加し、大きな成功を収めました。

吉岡さんはまとめ発言で「日本国民が3・1独立運動のような誇るべき記念日を持っていないことが残念でならない。過去の侵略戦争や植民地支配を合理化する限り日本には光がない。国民が朝鮮半島の運動からもっと学ぶ、そんな日本にしたいです。」と述べた言葉が最後となりました。文化交流では心から楽しみ、「歌はいいなあ」と感想を述べ、夜の100人での交流会の席で倒れ、帰らぬ人となりました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会
事務局長 滝本英市



編集後記

今年は朝鮮3・1独立運動から90年、来年は日韓併合100年、歴史の節目が続く年です。そのなかで戦争体験者の方のお話を聞ける機会が減ってきています。聞き取り調査ができるのもあと数年と言われます。戦争体験を風化させないためにも、次世代が引き継ぐことが重大です。話を聞くことも重要ですが、書きとめて資料として残していかなければなりません。もちろん、聞く側も相手の立場を理解することも大切です。まだ、聞き残していること聞かなければならないことが沢山あります。当社も旅行を通して、戦争体験を残していきたいと思います。（S・O）

～太平洋戦争時、本土決戦の防衛拠点「東京湾要塞」を見学～
南房総 平和の旅 2日間

5月15日～16日 32,900円
6月26日～27日 32,900円
7月24日～25日 32,900円
8月14日～15日 32,900円
募集20名（最少催行15名）

- ①東京駅集合 海ほたる 赤山壕 掩体壕 128高地 館山市内宿泊
②大巖院「四面石塔」、日中学舎跡、長興院（韓国海女の墓） 鋸山 東京駅解散

旅の特色

- ◇館山市内の戦争遺跡（赤山地下壕・掩体壕）を見学。
- ◇映画「赤い鯨と白い蛇」の舞台、館山を訪問。
- ◇大巖院「四面石塔」を見学しアジアの友好について考える。

**長野 ちひろ美術館と
松代大本営・無言館をたずねる**

6月14日～15日 36,000円
7月26日～27日 36,000円
募集20名（最少催行15名）

- ①新宿集合 安曇野ちひろ美術館 すずむし荘
②松代大本営跡 無言館 新宿解散

旅の特色

- ◇安曇野ちひろ美術館学芸員の解説でいわさきちひろの作品をじっくり鑑賞します
- ◇敗戦直前、「国体護持」のための指揮中枢としてつくられた松代大本営跡を地元の方の案内で見学
- ◇戦没画学生の作品を展示する無言館へ・新しくオープンした第二展示館を見学
- ◇上田の治安維持法下の日本で戦争に反対した山本宣治の碑を見学

土門拳の愛した室生寺を見学
「建国の地」樫原批判ツアー 2日間

6月15日～16日 36,000円
募集20名（最少催行15名）

- ①樫原神宮前駅集合 室生寺 宇陀の安騎野 祝戸荘
②藤原京跡 見瀬丸山古墳 樫原神宮 神武天皇陵 樫原神宮前駅解散



神武天皇陵

春の静寂と優しい花たち

5月になると、だんだん暖くなり、残雪の間から、白や紫色のクロッカスや、かわいい薄紫色のソルダネラが顔を出しはじめます。この時期は山へのゴンドラ関係が一旦休暇に入りますので、山はとても静かになります。そんな静寂を楽しみながら、標高の低いところを散策するのがおすすめです。

またモントルー近郊へちょっと足を伸ばして、美しいレマン湖と、斜面一面のナルシスを見ながらハイキングするのもおすすめです。ナルシスはスイセンの仲間ですが、もっと小さくて可憐。



エンチアン

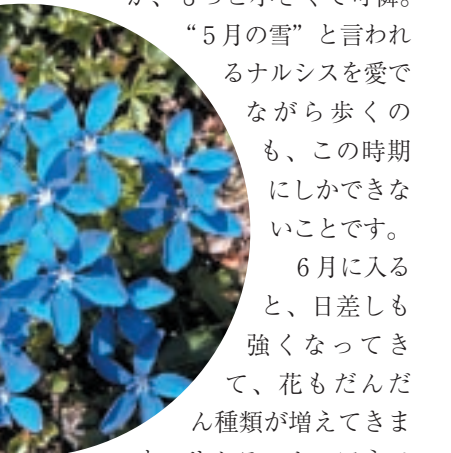
ネ、ビオラ、オキナグサ、春リンドウ、水の近くにはリュウキンカなど、春の花が顔を出し始めます。春の花は優しい色合いのものが多く、私は好きです。

春から夏へ、花の競演

6月下旬あたりから、ゴンドラも春の休暇を終えて営業が始まり、ハイカーも山に帰ってきます。そして徐々に、夏の花が咲き始めますので、春の花と入り混じって、とても綺麗な絨毯ができあ



ビオラ



トランペット・エンチアン



がります。

アルプス3ペンローゼ、ン、エーイスも頃です。のハイにはエルワイスですが、ない花でも、花がたくさん咲いて、ご自分の好きな花を探してみてもいいでしょうか。

花は地質や水質によって、生息地も違ってきます。スイス内では、だいたい同じものが生息していますが、中



サクラソウ

大名花アルエンチアデルワこの日本カーデが人気目立たかわいい



スイス

花の楽しみ方

スイスダヴォス在住14年 飯野聡子

には、あそこに行かないと見られない花もあります。昔はたくさん見られたアツモリソウなども、今ではほとんどお目にかかれなくなりました。ですがそんな幻の花を見つけた時は、何だか懐かしい友達に会ったような感じがして、うれし

天気によっ顔は違す。雨の湿気で生きしし、晴日は午前午後では光いで、花のってきます。



エーデルワイス

じっくり写真を撮ったり、スケッチするのも良いですね。ただ、最近はいいい写真が撮りたいがために、ハイキングルートを外れ、ずかずか花畑に入って行って撮影をする人がいますので、マナーは必ず守りましょう。一度花を踏んでしまうと、もう来年は生えてこなかったり、再び綺麗な花を咲かすまで



自然の恵みがスイスの魅力

8月に入ると、ゲンチアナ、ラモサ、ウメバチソウ、銀アザミなど、そろ

そろ秋の花が出てきます。まだエーデルワイスも楽しめます。そして9月には、エリカが山をピンク色に染めます。

10月になると、山は一気に秋の気配。こけももやクロマメの木の葉が赤くなり、実を摘みながらハイキングも楽しめます。途



ウメバチソウ



アツモリソウ

中では、バケツを持った地元のおばさんにも出くわします。皆さん摘んだ実で、自家製ジャムやケーキを作ります。唐松が金色に黄葉して、そろそろ雪もちらつきますので、遠くの山の上には白い雪。空は秋晴れで真っ青。秋には秋のよさがたっぷりあります。季節によって変わり行く、スイスの山の魅力を、ぜひ堪能してください。（いいの さとこ）

スイス・アルプスの旅

花の旅6月 アルプー面の花を訪ねる 9日間

6月 7日～15日 414,000円
6月14日～22日 437,000円
6月23日～7月1日 451,000円

成田✈チューリッヒ✈カンダーシュテーク①✈レッチェンタール②✈ミューレン③✈ルツェルン①✈チューリッヒ✈①成田

◇6月は山上の春、牧草地の花、雪解け直後の花との出会い。登山電車やロープウェイを降りるとハイジの世界が広がります。



花の旅7～8月 高山の名花に出会う 10日間

7月23日～8月1日 484,000円
8月11日～20日 503,000円

成田✈チューリッヒ✈カンダーシュテーク①✈グリメンツ③✈サースフェー②✈ツェルマット②✈チューリッヒ✈①成田

◇2000m前後の展望コースで真夏の高山植物を楽しめます。エーデルワイスの咲くヴァリス地方の山々への旅です。



フラワー・ハイキング 9日間

6月16日～24日 436,000円
6月23日～7月1日 451,000円
6月30日～7月8日 464,000円

7月7日～7月15日 473,000円
成田✈チューリッヒ✈ベルン①ツェルマット③✈ミューレン③✈チューリッヒ✈①成田

◇広がる緑の牧草地と花のじゅうたん。歩かない方でも山頂駅周辺で名峰マッターホルンやアイガーの眺望をお楽しみ下さい。



パノラマ・ハイキング 9日間

7月14日～22日 488,000円
7月21日～29日 469,000円
7月28日～8月5日 474,000円
8月4日～12日 494,000円
8月11日～19日 489,000円
8月18日～26日 478,000円
8月25日～9月2日 475,000円
9月1日～9日 465,000円

成田✈チューリッヒ✈ベルン①✈ツェルマット③✈ミューレン③✈チューリッヒ✈①成田

◇ガソリン車の入らない2つの美しい村に3連泊。残雪も消え高所のコースを歩けます。山のチーズやミルクも楽しめます。



富士国際旅行社 旅行業務スタッフ募集

正社員募集

平和・環境・福祉などの視察と交流の旅、自然・芸術・歴史にふれる感動の旅など、ほんものの旅づくりにチャレンジしてみませんか？

職種：海外国内旅行業務全般

- ①2010年3月卒業見込の方
- ②2010年4月から働ける方（25歳位までの既卒者・転職希望者）
- ◆第一次応募締切：2009年4月末
- ◆履歴書・自己紹介・志望動機（自筆800字位）をお送り下さい。
- ◆会社訪問：随時対応いたします。お気軽にお問合せください。

パート・アルバイト募集

どなたでもできる簡単なお仕事です。未経験者可。

職種：旅行業務（事務・PC入力・デリバリー）

- ◎学生（二部学生歓迎） ◎30歳位までの方
- ◎5月ごろから週3日以上勤務できる方
- 9：30～18：00で実働5時間以上
- 時給：870円～（経験による） 交通費支給（規程による）
- ◆お電話の上、履歴書をお送り下さい。

最寄駅：JR・新宿駅南口・中央東口より徒歩8分
東京メトロ丸ノ内線・都営新宿線・副都心線 新宿三丁目駅より徒歩3分

担当：総務課 柳下 電話：03-3357-3377
e-mail：yagishita@fits-tyo.com